

学習通信 ～自ら学ぶ小浜っ子～

6年生の授業研究会 ～国語～

H30.10.17発行

第 9 号

二本松市立小浜小学校

現職教育部(文責：服部陽子)

11日(木)は、6年生の国語の授業研究会が行われ、担任の高橋真由美先生と子どもたちは、「海のいのち」という物語を読み深めていきました。

感想や疑問を基にして学習課題を設定し、本時は、「太一はどうして与吉じいさの弟子になったのだろう」というめあてで学習を進めていきました。



ちと交流しました。

その後、全体で与吉じいさの言葉に着目して話し合い、「魚をとりすぎると、海の命がこわれてしまう。」、「千びきを全体と表して、一ぴきであるその一部をもらえれば、海の生態系もこわれない。」などの意見が出されました。

最後に、小グループや全体で話し合ったことをもとにしながら、自分の考えをノートにまとめていきました。

